第 12 講 【系統地理編】村落・都市，都市・居住問題
PART 1 村落・都市の形態

Chapter 1　村落の形態

目標
集村が形成される地域の共通点を考えよう。
散村の共通点を考えよう。

1 村落の成立

・〔　　　　〕：**第一次産業従事者**の割合が高い集落。
→村落の成立には，**自然条件**と**社会条件**が影響する。

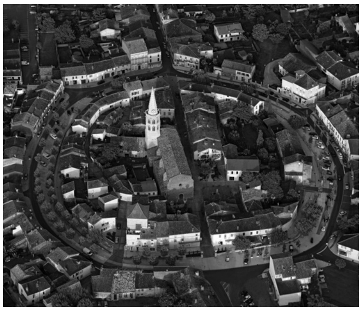
自然条件と立地	・**水**の得やすさや，**日当たり**，**災害**の危険性などが影響を与える。 →水源が限られる地域では，水を得やすい場所に成立。扇状地の**扇端**，**台地の麓**など。 →低湿な地形では，水害を避けられる場所に成立。**氾濫原の自然堤防**など。
社会条件と立地	・**外敵の侵入経路**，**疫病の防ぎやすさ**，**交通（交易）の便**などが影響を与える。 →**谷口集落**：河川が平野に出る場所に立地した集落。**山間部と平野部の産物を売買**するのに便利。

2 村落の形態①集村

・村落の形態には〔　　　　〕と〔　　　　〕がある。
・**集村**：家屋が**密集**している形態の村落。**塊村・円村・列村**などがある。

1.〔　　　　〕
・多くの家屋が，**不規則**に**密集**している形態の村落。
・モンスーンアジアでは，家屋を 1 か所に集中させ**共同作業**することで，効率的な〔　　　　〕が可能となった。
・外敵の侵入に，共同で立ち向かえる利点もある。
・例：条里制集落（**環濠集落**など），オアシス集落

2.〔　　　　〕



・広場や〔　　　　〕を中心に，**環状**に家屋が立地する形態の村落。
・宗教的なつながりを含め共同体意識が強く，外敵の侵入に共同して立ち向かえるなど**防御機能**も高い。
・例：中世ヨーロッパの集落

3.〔　　　　〕（列状村）

・細長く**列状**に家屋が並ぶ形態の村落。
・〔　　　　〕：道路に沿って列状に家屋が立地する村落。家屋と農地とが近接し，**農作業**に便利。
・〔　　　　〕：**門前町**や**宿場町**など，路村が発展して，街道と生業が結びつくようになった村落。

3　村落の形態②散村

・〔　　　　〕：家屋が散らばって**点在**する形態の村落。住居と農地が近接しているため，**農作業**に便利である。比較的平和な時代に，共同作業の必要性が薄い場所で，形成される。
・海外の例：アメリカ合衆国やカナダの〔　　　　　　　　　　〕**制**によって区画された地域。公有地の分割によって生まれた。
・日本の例：**新田集落**・**屯田兵村**など。
　→**新田集落**：江戸時代以降につくられた，田畑を基盤とした集落。
　→**屯田兵村**：明治時代の**北海道**開拓の際に，アメリカ合衆国のタウンシップ制を参考にしてつくられた。
　→**散居村**：**砺波(となみ)平野**の**散居村**は，中世末～近世初頭にかけてつくられた。家屋の周囲には，冬の季節風を防ぐために植えられた，**カイニョ**と呼ばれる屋敷林が見られる。

まとめ　農業や防衛のために共同作業が必要となる地域や，宗教的な共同体意識が強い地域。
比較的平和な時代に，計画的につくられた村落が多い。

Chapter 2　都市の形態

目標　４つの都市の形態のうち，土地利用の効率性に特徴があるものはどれだろう。
４つの都市の形態のうち，最も外敵の侵入に強いものはどれだろう。

1　都市とは

・第一次産業従事者の割合が多い**村落**に対し，**第二次産業従事者**と**第三次産業従事者**の割合が高く，人口が多い地域を〔　　　　〕という。

・都市は主に**道路**の形状によって特徴が生まれる。自然発生的な都市では**複雑**に道路が入り組み，都市計画によって整備された都市は**規則性**を持つ。

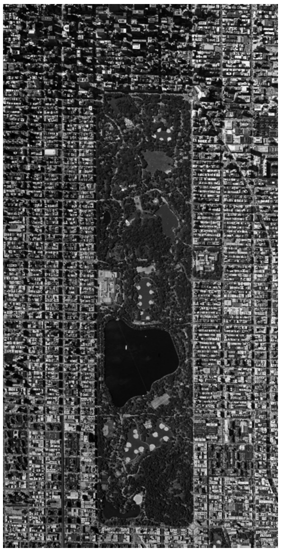
2　都市の形態

1. 直交路型

・直線的な道路が〔　　　　　　　　〕に交わり，街区が**四角形**に区画された都市。

・**計画的な都市整備**を可能とし，効率的な土地利用ができる。

・古代中国の都〔　　　　〕や，それを真似してつくられた日本の〔　　　　　〕など。近代の都市では〔　　　　　　　　　　　〕など。



ニューヨーク

2. 放射環状路型

・広場や［　　　　］を中心として，**放射状**の道路と**環状**の道路が組み合わさった都市。
・都市や街区の**中心地**が明確となり，中心地に人が集まりやすく，**都市機能**の利便性が高い。
・［　　　　　　　］（ロシア）：クレムリン（**政府機関**）を中心とする放射環状路型の都市。
・［　　　　］（フランス）：**凱旋門**など，市内に核となる地点が複数存在する。それらを中心に放射状と環状の道路が複雑に重なり合っている。
・［　　　　　　　　　　］（オーストラリア）：計画的につくられた**政治都市**。

キャンベラ

3. 放射直交路型

・**直交路型**の道路の中に，**放射状**の道路が組み合わされている都市。
・斜め移動が可能であり，効率良く移動できる。
・［　　　　　　　　　　　　　］（アメリカ合衆国）：計画的につくられた，アメリカ合衆国の政治の中心地。

ワシントン D.C.

4. 迷路型

・西アジアや北アフリカの［　　　　　　　　　　］圏の旧市街地に見られる，**複雑な形状**の道路を持つ都市。
・外敵の侵入を防ぐためにつくられた袋小路や行き止まりなどが多く，現代では自動車の利用に適さないなど不便な点も多い。
・イランのテヘランやシリアの**ダマスカス**，モロッコの［　　　　　］などがこれにあたる。

フェス

まとめ
直交路型。碁盤目状に道の交わる都市であり，土地のロスが少ない。
迷路型。袋小路や行き止まりも多く，外敵の足を阻むことができる。

第12講 PART 1　確認問題

1 村落が成立しやすい場所とその理由の組み合わせとして，**正しくないもの**はどれか。

① 扇状地の扇央：水を得やすい　② 自然堤防：水害を避けられる
③ 台地の麓：水を得やすい　④ 河川が平野に出る場所：交易に便利

2 交易に便利な場所に成立した，集落の名称はどれか。

① 環濠集落　② 谷口集落
③ 納屋集落　④ 輪中集落

3 村落の形態について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 村落の形態は，集村と散村の大きく２つに分けられる。
② 多くの家屋が不規則に密集している形態の村落を，塊村という。
③ 環濠集落は広場を中心に放射状に家屋が，その背後に農地が立地する円村の形態である。
④ 街村とは，路村が発展し，街道と生業が結びつくようになった村落のことである。

4 散村について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 住居と農地が近接しているため，農作業に便利。
② 新田集落は，防御機能を高める必要性が薄い江戸時代以降につくられた。
③ 北海道の開拓を目的につくられた屯田兵村は，イギリスのタウンシップ制を参考にした。
④ 砺波平野では，家屋の周囲に冬の季節風を防ぐための屋敷林が見られる。

5 都市形態の一つである直交路型について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 主な道路が碁盤目状に交わり，街区が四角形に区画された都市である。
② 計画的な都市整備を可能とし，三角地などの無駄な土地利用を防げる。
③ 都市内の移動の効率が良く，中心地に人が集まりやすい。
④ 直交路型の形態である都市の例として，古代中国の長安が知られる。

6 放射環状路型の形態の都市として，**正しくないもの**はどこか。

① キャンベラ ② ニューヨーク
③ パリ ④ モスクワ

7 計画的につくられた，直交路型の道路の中に放射状の道路が組み合わされた都市として正しいものはどこか。

① シカゴ ② ボストン
③ ロサンゼルス ④ ワシントン D. C.

8 迷路型の道路が多く見られる地域はどこか。

① 南アジアなどヒンドゥー教圏の旧市街地
② 東南アジアなど仏教圏の旧市街地
③ 西アジアなどイスラーム圏の旧市街地
④ 南ヨーロッパなどカトリック圏の旧市街地

第 12 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：①

扇状地の**扇央**では河川が伏流し，**水を得にくい**ため，**集落が成立しにくい**。水の限られる土地では，水を得やすい扇端などに集落が立地する。

2 解答：②

谷口集落は山地と平野の接点に発達し，互いの産物を売り買いすることで交易の拠点となった。

3 解答：③

環濠集落は，周囲に堀をめぐらせた村落で，形態は**塊村**。教会や広場を中心に環状に集落が発達した円村はヨーロッパなどに多く，日本ではほぼ見られない。

4 解答：③

屯田兵村は，**アメリカ合衆国のタウンシップ制**を参考にして，北海道につくられた散村である。

5 解答：③

移動効率の良さに特徴があるのは，複数の形状の道路が組み合わさった**放射環状路型**や**放射直交路型**。

6 解答：②

放射環状路型は放射状の道路と環状の道路が組み合わされた都市で，**キャンベラ**，**パリ**，**モスクワ**などがその代表例である。**ニューヨーク**は**直交路型**である。

7 解答：④

放射直交路型は直交路型の道路の中に放射状の道路が組み合わされている都市で，アメリカ合衆国の首都である**ワシントン D.C.** などが知られる。

8 解答：③

迷路型の都市は複雑な形状の道路を持ち，シリアの首都であるダマスカスなど，西アジアや北アフリカの**イスラーム圏の旧市街地**に見られる。